

## 広汎性発達障がい児支援プログラム

# 保育園で行う感覚統合プログラムFSP 「Foundation Skills Program(旧P.M.P)」 インストラクター養成講座

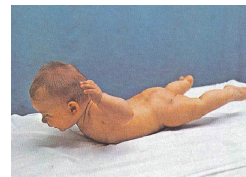
子どもが小学校に入学すれば、どの子どももじっと座って先生の話や簡単な読み書きに興味を持つと保護者や教師は信じていますが、実際の教室では4～5人の子どもが立ち歩いたり、隣の子ともふざけたり、ずっとしゃべり続けている子もいます。それだけに小学校に行くまでに身につけさせたい基本的スキルの必要性が痛感されています。近年の感覚統合運動の研究では、保育室で歩き回っている、そわそわして不自然な姿勢で座っている、床に寝そべっている、先生の話や話を聞かずにいるが聞こうとはしない、肘に頭を乗せて書いている等の発達障がいや学習困難児は脳の前庭系（三半規管）機能が未熟なままで成長してきたと報告されています。

オーストラリアやニュージーランドの保育園では「楽しく動くことが学ぶこと」のカリキュラムとして、保育室や園庭でハイハイ運動、四肢の交互運動、ジャンプする、風船やシャボン玉を使いながら、視線で動きを追跡する等の脳の前庭系を成熟させる運動プログラムが豊富です。これからの保育園で求められている幼児の感覚統合（Foundation Skills Program）を学んでいただきます。

## 保育園で行う感覚統合プログラム FSP(Foundation Skills Program)講習会の特色

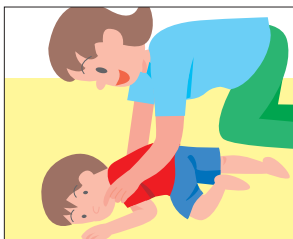
### 講座 第一日目

- ◆乳児期の原始反射や脳の前庭系の動きについての理論と保育士が行う発達検査の技術を身につけていただきます。
- ◆ちょっとしたことでけんかになる、周辺の子どもを巻き込んで騒ぐ、相手にキックするような自己抑制感情の未熟な子どもに対して、改めて、ヴィゴツキー(ロシアの心理学者)理論が注目されています。アメリカの研究者Elena Bodrova女史の保育実践におけるヴィゴツキー理論の導入を講義します。

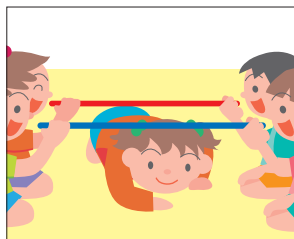


### 講座 第二日目

- ◆午前中は：乳児室の気になる赤ちゃん、抱かれることを嫌がりそっくり返る、ハイハイをしないで尻で動く、おもちゃに手を出さない等の乳児への赤ちゃんエクササイズとマッサージ法のスキルを学んでいただきます。
- ◆午後は：ニュージーランドで行われている、幼児のための感覚統合運動のスキルと未熟な運動に対するテスト方法を学んでいただきます。



▲子どもに正しい姿勢を指導  
先生：この手を上に上げて、ほら目の横にあるのよ！



▲トンネルくぐり  
子どもたちの平衡感覚・左右感覚を養う。



▲目と手の協調運動  
風船やシャボン玉を使って遊ぶ。

※二日目の講座は前回P.M.P講座と同様の内容です。

詳細につきましては、裏面をご覧ください。

日 時 2011年11月26日(土曜日) 12:00~16:00  
27日(日曜日) 10:00~16:00

募集人数 45名

講座費用 46,300円 (DVD日本語版「小学校に行くまでに」付)

会 場 YMCA学院高等学校 2階 図書室  
お申し込みの方にはアクセスマップをお送りします。

講 師 NPO法人 国際臨床保育研究所 所長 辻井 正

講師略歴 関西学院大学文学部大学院修了。大阪の総合病院付属の障がい児施設で指導員として勤務ののち、ドイツの障がい児(者)施設ベートル(神の家)にて、てんかん発作のある子ども施設で勤務の傍ら、医療看護助手としての訓練を受ける。その後、ドイツケルン大学にて乳児神経反射運動ポイタ法コースを修了する。1947年日本で初めてのおもちゃライブラリーを大阪に開設する。2011年にニュージーランドの「小学校に行くまでに」の翻訳権獲得、続いてアメリカのメストネック博士の発達セラピー(教育)おもちゃの導入に力を注いでいる。平成12年大阪府教育功労賞受賞。

実技講師 研究所主任 ニュージーランドP.M.P・TESOL修了者 辻井 明  
研 究 員 勝山 結夢

FSP(Foundation Skills Program)講習会修了者にはNPO法人国際臨床保育研究所の認定修了書を授与します。

下記の申込書に必要事項を御記入の上、  
**06-6773-3008**までFAXをお願いいたします。

### 申込書

ふりがな  
受講者名

勤務先

職務名

勤務先住所

勤務先電話番号

FAX番号

勤務先以外へのFAXを希望される方は下記にご記入ください。(記入例:送り先は市外局番-xxxx-xxxxx。メールで送ってください。アドレスは、...) お支払い方法ですが、振込先を明記した「お申し込み確認書」をFAXします。指定の口座にお支払いください。  
※お昼食やお弁当ですが、近辺にファーストフードや手軽な食堂があります。又、各自でお昼食をご持参いただき講習室でお召上がりください。

勤務先以外の連絡先

